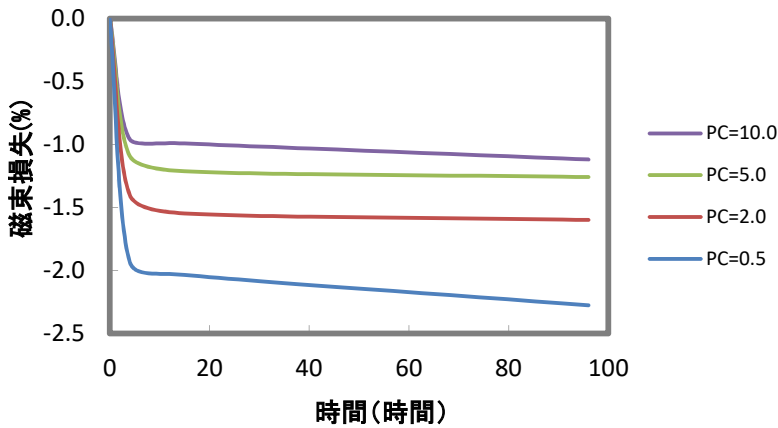


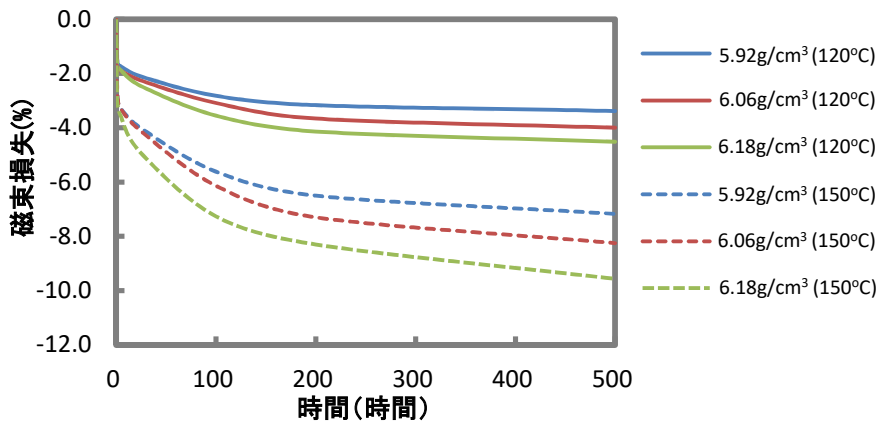
磁石の経時変化に影響を与える要因

磁石のパーミアンス係数(PC)



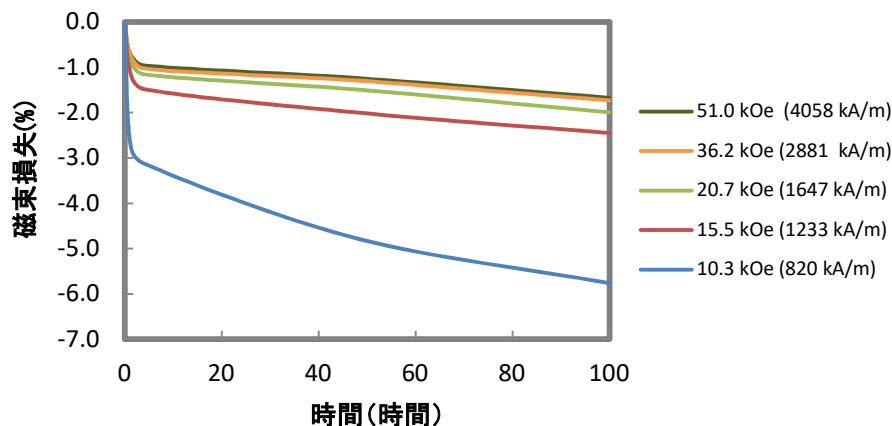
- パーミアンス係数が高い磁石は、同じ直径でも長さが長い、長さが同じでも、直径が小さいかのどちらかである。
- パーミアンス係数が高い磁石は、より優れた自己減磁特性を有し、それ故に経時変化が小さいという特徴を持つ。

磁石密度



- 磁石の高密度化を達成する為には、高い加圧力で押し固めることが必要である。これがより多くの粉末の圧砕を引き起こし、新しい破断面が形成される。
- 新しい破断面が外気にさらされることで経時変化がより大きくなる。

磁石の飽和磁化



- 磁石の着磁が飽和磁化に達していない場合には、以下の結果をもたらす。
 - ヒステシス曲線の角形性の劣化。
 - 保持力の低下。
- 角形性の劣化と保持力の低下により経時変化は増加する。